

特許No.3025967号

炎まわる!

ハイユネン

【廃油燃】

自然環境にやさしい
簡単構造・低公害型廃油ストーブ

北国の現場から...

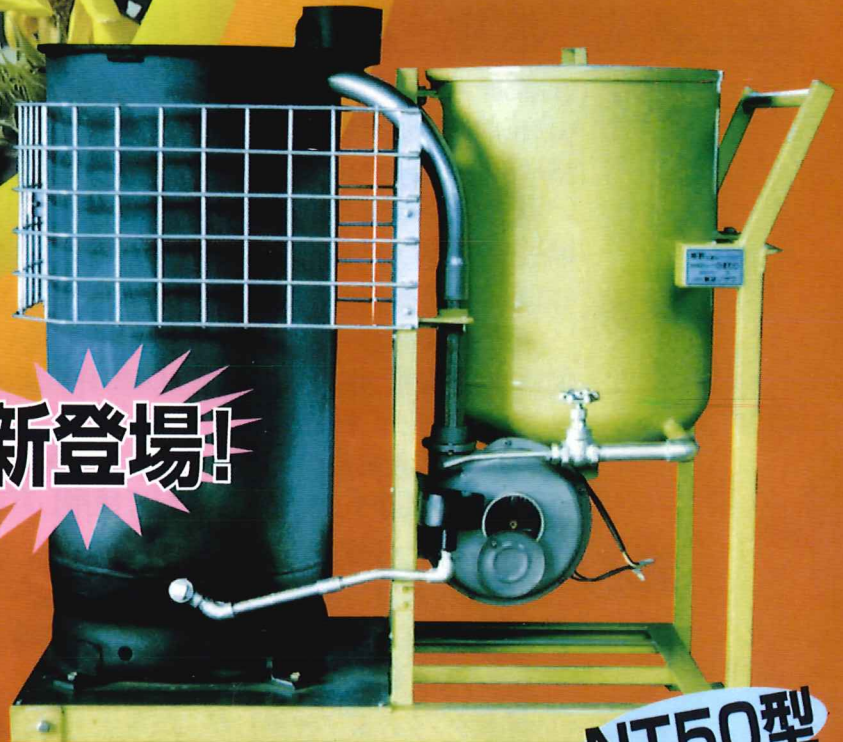
安全・無煙

無臭・静音

掃除が1分!

20年の結論

新登場!



オイルエレメント焼却OK!
(RV車まで) 径125mm

NT50型

特徴

- ◆安全性を重視。燃料の流出がなく周囲はいつも清潔です。(油・灰の受け皿が要りません)
- ◆放熱体内部は回転(炎がまわる)しながらプロパンガスの様な青い炎で完全燃焼します。
- ◆点火・消火の際も無煙に近い状態です。(約20分程度で消火します)
- ◆掃除が簡単!1分以内。燃えカスの固着はほとんどありません。
- ◆驚異のクリーン度CO/CO₂=0.0004~6。(道立工業試験場の性能試験値です)



オイルエレメント焼却OK!
(RV車まで) 径105mm

NT20型

《廃油ストーブ『ハイユネン』NT-20型・NT-50型取扱説明》

燃料として使用できる廃油

エンジン潤滑油(エンジンオイル・モーターオイル)・マシン油・切削油
油圧油・焼入油・絶縁油・重油等の廃油です。

使用厳禁廃油類

- (1) 塗料類・シンナー類・ガソリン・灯油など引火性・爆発性の高い燃料は危険ですので絶対に使用しないで下さい。
- (2) 水・不凍液等の異物が混入した廃油の使用はさけて下さい。

取扱の遵守事項

- (1) 廃油ストーブ『ハイユネン』には排気ガス用煙突を必ず設置して下さい。
- (2) 消防法等法令により廃油ストーブ『ハイユネン』本体を設置する際は必ずアンカー固定を行って下さい。

点火・燃焼・消火の手順

- 点火**
- (1) 電源コード(100V)が正しく差し込まれているかを確認して下さい。
 - (2) 注油口に灯油を約200cc程度注入します。
 - (3) 点火方法はティッシュペーパーを丸めて灯油をしみこませライター等で点火させ、上の点火口に落としこんですぐファンのスイッチを入れる。
 - (4) 炎が燃焼室底部から大きくなってから(約1分位)バーナーを外し、キャップでフタをして下さい。

- 燃焼**
- (1) 炎の温度が高温となり上蓋近くまで達するよう燃料調節を行います。
ただし、その際に炎が点検窓から出過ぎないように注意して下さい。
 - (2) 周囲の温度、油の粘度などにより燃料の流出量が変わりますので、適宜バルブにて油量の調整を行って下さい。
 - (3) 一旦消火後再点火する際、ストーブ本体が高温の場合はバーナーを差し込んで廃油のみで着火できます。〈灯油は絶対に使用しないで下さい〉

- 消火**
- (1) 燃料バルブを閉め炎が消えたことを確認した後、送風機をOFFにします。
(約20分程度で消火します)
 - (2) 地震・停電・電源切断などの事故発生の場合は直ちに燃料バルブを止め、必要な安全措置をとって下さい。

- 保守**
- (1) 燃料タンクの底に沈殿した、ゴミや水分等は随時清掃して下さい。
 - (2) 燃焼炉の底の残渣は毎日清掃して下さい。

《仕様》

特許No.3025967

士別市 熱研 ノザワ

高さ×幅×奥行 (NT20) 80cm×78cm×46cm (NT50) 92cm×96cm×47cm	放熱体径×高さ 31cm×65cm 37cm×75cm	重量 55kg 85kg	排気筒径 10.5cm	送風機 100V 50/60Hz 95W
ポット式強制通風回転燃焼方式	燃料消費量		発生熱量	
	(NT20) 1.0~2.0 L/H (NT50) 2.0~3.5 L/H		20,000kcal (推定) 35,000kcal (推定)	

※仕様については予告なく変更する場合があります。

慣れは事故の元、基本どおり慎重に取り扱って下さい。

代理店

有限会社デューポ

〒079-8444 北海道旭川市流通団地4条5丁目
TEL(0166)47-2171・FAX(0166)47-2175

販売店